



垂直はひかりの速さ揚雲雀
ひとりとは私がルール蟻の道
尽くるまで降るほかはなし桜薬
花吹雪刻は止まること知らず
身をひねることが飛ぶこと燕の子
持ち時間間はあるやうに花は葉に
惜春のかたち土偶の口に見し
戦争は海市の消えしあたりより
惜春やどの坂行くも海に出て
高階へ朧汲みあげエレベーター
青田波鳥海山を折り返す
あつさりと夏の来てある九十九里
人は倦み金魚退屈午後三時
写楽とふ牡丹いささか前のめり
薔薇園の薔薇次々と名乗りをり

辻 美奈子
頓所 友枝
栗原 公子
田所 節子
大畑 善昭
峰崎 成規
千田 百里
広渡 敬雄
宮内とし子
林 昭太郎
福島 茂
町山 公孝
塙 誠一郎
吉田 政江
稗田 寿明

息詰めて筍一本討ち取れり
理科室の若き玄白緑さす
違ふ映画見に行く二人夏はじめ
見るよりも見らるる高さ桐の花
レコードの始めしりしり巴里祭
亀鳴くやかつてレシピの四人前
万端に満々とたんぽぽの絮
満開の桜満載の反戦語
女王になりたき蜂の過労かな
喪の知らせ受けて朧の街へ出る
行く春の本棚にある露語辞典
翻り飛び交はしつつ初燕
石ひとつ梵字一文字卒業す
うるはしき哀歌のやうに桜散る
くつがへる葉に朱の見えて蓮五月

道端 齊
藤代 康明
小川 流子
荒井千瑳子
七田 文子
大森 春子
平松うさぎ
永澤千恵子
澤田 英紀
五十嵐章子
栗坪 和子
笠井 令子
浜田はるみ
山岡 純子
枇杷木 愛

